

## 平成26年度 学校関係者評価報告書

大阪市内立矢田北小学校 学校協議会

## 1 総括についての評価

- ・先生方がとてもがんばっていることが、よくわかった。学年が1クラスなので一層熱意をこめて取り組めているように思えた。学校の掲示物がすばらしい。
- ・学校行事に取り組む先生たちをみて、学校をよくしようという様子がわかる。  
先生方の顔、しぐさ、後姿をみたら、意気込みを感じることも、とてもたくさんあった。
- ・卒業おめでとう集会（土曜授業）をみて、子どもたちに「やらされている感」がなく、いきいきしていると思った。
- ・卒業式をみて、普段の先生と子どもの結びつきを強く感じた。
- ・家庭学習を定着させるために、小学校で学期ごとに配布されている『家庭学習のてびき』の取り組みはすばらしい。

## 2 年度目標ごとの評価

年度目標：学力の向上（各教科・校内研修の充実・自主学習習慣の確立）
読解力を高めるためには、読書量を増やすことが一番効果がある。もうひと頑張りしてほしい。9割の教員が自信をもって外国語の授業ができたというアンケート結果は、とても頼もしい。がんばる先生支援事業で50万円を有効に活用できたと報告をうけた。外国語活動（Happy Time）に大いに期待する
年度目標：道徳心・社会性の育成（道徳教育の推進・人権を尊重する教育の推進など）
日々の学級指導・道徳教育などによって「学校のきまりを守っている」児童の割合が71.5%から82.5%と11ポイント向上したとの話だが、矢田北小学校の児童の規範意識はとても高いように思われる。すばらしい。
年度目標：健康・体力の保持増進（体育的活動の充実・食育）
運動能力が高いのに、得意と思っていない子どもが多いことから見えてきたこと（自己肯定感が低いということ）は、やっぱり子どもは「ほめて育てる」ことが大切だということ。ぜひ、ほめてほめてほめまくって子どもの自尊感情を高めていってもらいたい。朝食の喫食率を高める啓発・取組みに期待する。
年度目標：学校経営（その他）
地域としても、学校から情報発信（ホームページの更新）される内容を、できるだけチェックしていきたい。来年度は、創立40周年の年でもあり、矢田北まつりや人権学習発表会、音楽集会、卒業おめでとう集会など、また楽しみにしている。

## 3 今後の学校運営についての意見

今年教育アンケート（児童）のなかで、「学校のきまりを守っている」と答えた児童の割合が8割を超えているという結果からもわかるように、今の矢田北小学校は、重大な暴力行為やいじめも見られず、大変落ち着いているように思われる。また、全教職員が協力して様々な取組みをすすめている良い雰囲気が職員室からも感じられる。これからも、学校と保護者と地域が協力して、「豊かな人間性とたくましく生きる力を身につけた『矢田北っ子』の育成」をめざして、ともにがんばっていききたい。